



平成23年10月31日

各 位

上場会社名 兼松日産農林株式会社  
 代表者 取締役社長 高崎 實  
 (コード番号 7961)  
 問合せ先責任者 経理部長 田中 昭浩  
 (TEL 03-3265-8231)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月6日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,000	50	40	30	0.72
今回修正予想(B)	5,375	284	280	269	6.49
増減額(B-A)	375	234	240	239	
増減率(%)	7.5	468.0	600.0	796.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	5,206	30	27	△11	△0.27

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,000	110	100	80	1.93
今回修正予想(B)	10,400	310	300	220	5.31
増減額(B-A)	400	200	200	140	
増減率(%)	4.0	181.8	200.0	175.0	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	10,128	88	81	△272	△6.58

#### 修正の理由

当第2四半期連結累計期間における住宅関連業界は、震災後、一時的に住宅資材の供給不足等により住宅着工は滞りましたが、住宅エコポイント制度や住宅金融支援機構の「フラット35S」金利優遇措置への駆け込み需要もあり、新設住宅着工戸数は増加に転じました。

このような状況のもとで当社グループは、製造設備の稼働率を上げるとともに被災地域の復興事業関連取引にも注力しました。この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は前回発表数値を上回る見込みです。通期連結業績予想につきましては、上期の堅調な実績はあるものの、駆け込み需要の反動や例年の冬場の需要低減等、下振れ懸念もあり、上記のとおり業績予想といたします。

なお、上記の業績予想等は、現時点において入手可能な情報に基づいて算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以上